

台風第7号の今後の見通し

台風第7号は日本の南を発達しながら北上し、17日未明から明け方にかけて、暴風域を伴って強い勢力で、福島県に最も接近するおそれがあります。

暴風に厳重に警戒！土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫、高波に警戒！最新の防災気象情報を活用し、早めの防災対応を！

- 台風第7号は、15日9時現在、父島の北北西約300キロにあって、1時間におよそ20キロの速さで北へ進んでいます。中心の気圧は970ヘクトパスカル、中心付近の最大風速は35メートル、最大瞬間風速は50メートルで中心から半径110キロ以内では風速25メートル以上の暴風となっています。
- 台風の接近により、16日夕方から浜通り・中通りで非常に激しい雨が降り、警報級の大雨となる見込みです。
- また、台風の接近する16日は昼過ぎから次第に風が強まり、非常に強い風や猛烈な風が吹き、大しけとなるでしょう。
- キキクル（危険度分布）等を活用して早めの防災対応をとってください。
- **暴風に厳重に警戒！土砂災害や低い土地の浸水、河川の増水や氾濫、高波に警戒！**

今後の予想を含めた最新の情報は、気象台が発表した気象情報をご利用ください。

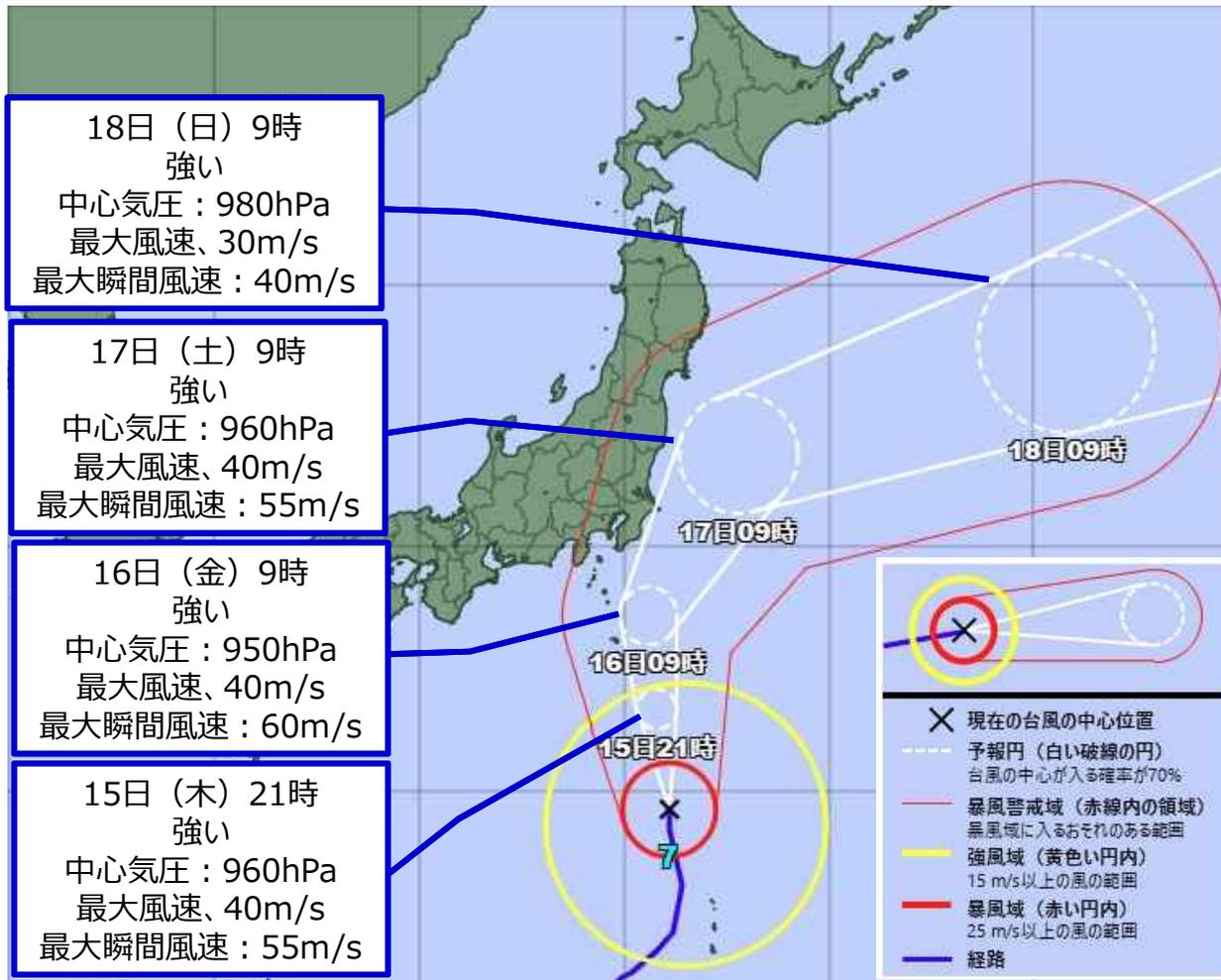
気象庁HP：<https://www.jma.go.jp/jma/index.html>

雨雲の動き：<https://www.jma.go.jp/bosai/nowc/>

今後の雨：<https://www.jma.go.jp/bosai/kaikotan/>

キキクル（危険度分布）：<https://www.jma.go.jp/bosai/risk/>

台風第7号の進路予報 (15日9時)



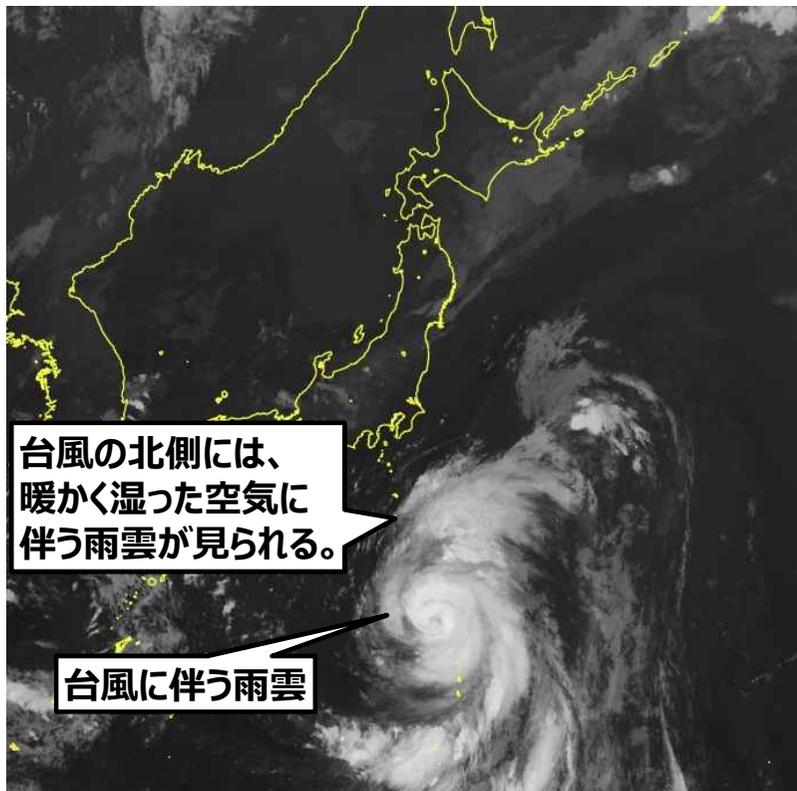
台風第7号(アンビル)	
2024年08月15日09時50分発表	
15日09時の実況	
種別	台風
大きさ	-
強さ	強い
存在地域	父島の北北西約300km
中心位置	北緯29度35分 (29.6度) 東経141度05分 (141.1度)
進行方向、速さ	北 20 km/h (11 kt)
中心気圧	970 hPa
中心付近の最大風速	35 m/s (65 kt)
最大瞬間風速	50 m/s (95 kt)
25m/s以上の暴風域	全域 110 km (60 NM)
15m/s以上の強風域	南東側 390 km (210 NM) 北西側 280 km (150 NM)

台風の最新の進路予報は、右図のコードでご確認いただけます。

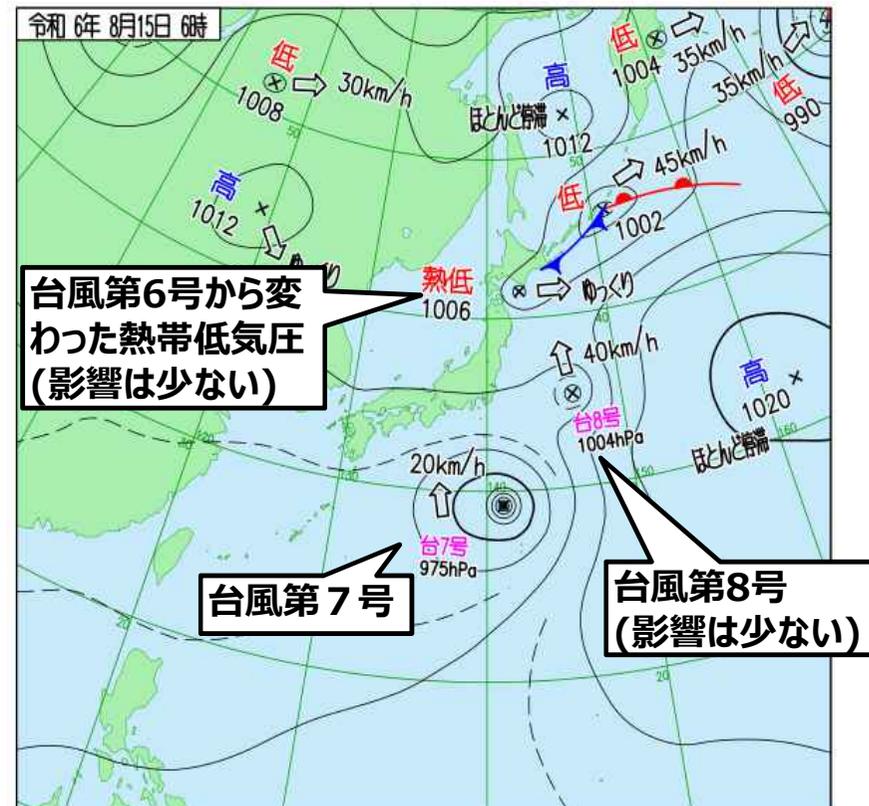


台風の予想位置などが変わることがありますので、下のリンクから最新の情報をご利用下さい。
https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#5/27.489/139.922/&elem=typhoon_all&typhoon=all&contents=typhoon

気象実況と天気図



15日6時の気象衛星画像（赤外画像）



15日6時の実況天気図

最新の気象実況は、以下のリンクで確認してください。

(気象衛星画像：<https://www.jma.go.jp/jp/gms/>)

(天気図：https://www.jma.go.jp/bosai/weather_map/)

警報級・注意報級の現象が予想される期間

台風の影響により、16日夕方から非常に激しい雨が降り、大雨となる見込み。
 また、16日昼過ぎから17日にかけて暴風となり、海上では大しけとなるでしょう。
最新の防災気象情報を活用し、早めの防災対応を!

		15日					16日					17日							
		9-12時	12-15時	15-18時	18-21時	21-24時	0-3時	3-6時	6-9時	9-12時	12-15時	15-18時	18-21時	21-24時	0-6時	6-12時	12-18時		
		昼前	昼過ぎ	夕方	夜の はじめ頃	夜遅く	未明	明け方	朝	昼前	昼過ぎ	夕方	夜の はじめ頃	夜遅く					
台風最接近																			
福島県	大雨(浸水) (ミリ)	中通り	10	40	40	30	10	3	5	20	30	40	50	50	50	30	10		
		浜通り	10	40	40	30	10	5	5	20	40	40	50	50	50	30	10		
		会津	10	40	40	30	10	3	5	10	20	30	30	30	30	20	10	10	
	雷	中通り																	
		浜通り																	
		会津																	
	暴風 (メートル)	中通り										13	13	15	18	15	12		
		浜通り陸上										13	13	15	20	20	15		
		浜通り海上		↗				10	10	18	20	20	25	30	30	20	15		
		会津										12	12	12	12	12	10		
波浪	浜通り	2	2	2.5 うねり	2.5 うねり	2.5 うねり	2.5 うねり	3 うねり	4 うねり	5 うねり	6 うねり	7 うねり	8 うねり	8 うねり	8 うねり	6 うねり	5 うねり		
	高潮 (メートル)													0.8	0.8				
警報級の可能性(雨)												中通り 浜通り	中通り 浜通り	中通り 浜通り	中通り 浜通り	中通り 浜通り			
警報級の可能性(風・波)																			

■ 警報級 ■ 注意報級

16日12時から17日12時までに予想される24時間降水量 多い所で
 浜通り 200ミリ 中通り 150ミリ、 会津 100ミリ

今後の予想を含めた最新の気象警報・注意報は、以下のリンクで確認してください。
https://www.jma.go.jp/bosai/warning/#area_type=offices&area_code=070000&lang=ja

台風接近に備えて

あらかじめお住まいの場所でどのような災害が発生しやすいのか確認しておき、明るいうちに安全な場所に移動するなど、風や雨が強まる前に早め早めの準備・対策をお願いします。

➤ 台風の接近により、雨や風が急に強まる。最新の気象情報に留意

- ・市町村の避難に関する情報に留意し、雨や風が強まる前に早めの安全確保
- ・風雨の強いときは、極力外出しない
- ・農業施設や用水路等の見回りは雨、風が強まる前に
- ・がけや溪流、増水している河川、海岸や河口に近づかない
- ・交通機関への影響を考え、余裕を持った行動

➤ 沿岸施設や海上では強風や高波に注意

- ・風で飛ばされそうなものは片付ける（漁業施設）
- ・海岸や河口に近づかない

➤ 屋外での行動時や避難先などでの熱中症対策にも留意

今後の予想を含めた最新の情報は、以下からご利用ください。

気象庁ホームページの活用を！



- 気象警報・注意報：大雨、洪水、暴風（雪）、波浪、高潮、大雪などによる災害への警戒・注意を呼びかける
https://www.jma.go.jp/bosai/warning/#area_type=offices&area_code=070000&lang=ja
- キキクル（危険度分布）：どこで土砂災害、浸水害、洪水害の危険度が高まると予測されているかを地図上で表示
土砂災害：<https://www.jma.go.jp/bosai/risk/#zoom:8/lat:37.391982/lon:140.213013/colordepth:thin/elements:land>
浸水害：<https://www.jma.go.jp/bosai/risk/#elements:inund/zoom:8/lat:37.391982/lon:140.213013/colordepth:thin>
洪水害：<https://www.jma.go.jp/bosai/risk/#elements:flood/zoom:8/lat:37.391982/lon:140.213013/colordepth:thin>
- 福島県の気象情報（気象概況や大雨の見通し）
https://www.jma.go.jp/bosai/information/#area_type=offices&area_code=070000&format=table
- 福島県の指定河川洪水予報（国や都道府県の管理する主な河川の氾濫の危険度を予測）
https://www.jma.go.jp/bosai/flood/#area_type=offices&area_code=070000
- 土砂災害警戒情報（避難指示等の応急対応が必要な土砂災害への警戒を呼びかける）
https://www.jma.go.jp/bosai/warning/#area_type=offices&area_code=070000&lang=ja
- 最新の気象データ：ナウキャスト（雨雲の動き・雷・竜巻）
<https://www.jma.go.jp/bosai/nowc/#zoom:8/lat:37.391982/lon:140.213013/colordepth:thin/elements:hrpns&slmcs&liden>
今後の雨
<https://www.jma.go.jp/bosai/kaikotan/#zoom:8/lat:37.391982/lon:140.213013/colordepth:thin/elements:rasrf03h&slmcs>
日最大瞬間風速（最新の気象データ）
https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/mdrr/wind_rct/alltable/gust00.html#a36

警戒レベルと防災気象情報の対応

5段階の警戒レベルと防災気象情報の対応

気象状況	気象庁等の情報		市町村の対応		住民が取るべき行動	警戒レベル
数十年に一度の大雨	大雨特別警報	災害切迫	氾濫発生情報	緊急安全確保 <small>※必ず発令される情報ではない</small>	命の危険 直ちに安全確保! ・すでに安全な避難ができず、命が危険な状況。いまいる場所よりも安全な場所へ直ちに移動等する。	5
<警戒レベル4までに必ず避難!>						
大雨の数時間～2時間程度前	土砂災害警戒情報 高潮警報 高潮特別警報	危険	氾濫危険情報	避難指示 第4次防災体制 (災害対策本部設置)	危険な場所から全員避難 ・台風などにより暴風が予想される場合は、暴風が吹き始める前に避難を完了しておく。	4
大雨の半日～数時間前	※1 大雨警報 洪水警報 高潮警報に切り替える可能性が高い注意報	警戒	氾濫警戒情報	高齢者等避難 第3次防災体制 (避難指示の発令を判断できる体制)	危険な場所から高齢者等は避難 ・高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、自主的に避難する。	3
大雨の数日～約1日前	大雨警報に切り替える可能性が高い注意報 大雨注意報 洪水注意報 高潮注意報	注意	氾濫注意情報	第2次防災体制 (高齢者等避難の発令を判断できる体制) 第1次防災体制 (連絡要員を配置)	自らの避難行動を確認 ・ハザードマップ等により、自宅等の災害リスクを再確認するとともに、避難情報の把握手段を再確認するなど。	2
	早期注意情報 (警報級の可能性)			心構えを一段高める 職員との連絡体制を確認	災害への心構えを高める	1

※1 夜間～翌日早朝に大雨警報(土砂災害)に切り替える可能性が高い注意報は、警戒レベル3(高齢者等避難)に相当します。

「避難情報に関するガイドライン」(内閣府)に基づき気象庁において作成



(参考) 暴風による災害への備え

- 暴風が実際に吹き始めてからでは、屋外での行動は命に危険が及びます。
- 特に土砂災害や洪水、高潮のおそれがある区域では、風雨が強まる前の早めのタイミングで対応をとることが重要です。
- 風雨が強まるタイミングは、市町村毎に発表される警報・注意報で確認することができます。

〇〇市		今後の推移 (■警報級 □注意報級)										備考・関連する現象
発表中の警報・注意報等の種別		〇〇日										
		3-6	6-9	9-12	12-15	15-18	18-21	21-24	0-3	3-6		
暴風	風向風速 (矢印・メートル)	3	10	15	20	25	20	13	10	10		
	陸上	3	10	15	20	25	20	13	10	10		
	海上	0	12	20	25	35	30	15	10	10	以後も注意報級	

暴風警報

陸上では昼過ぎから風速20メートル

《風が強まる前の家の対策》

- テレビアンテナ: 錆びたりゆるんだりしていないか。
- 屋根瓦やトタン: めくれたり壊れていないか。
- 雨どい: 枯葉や砂がつかまっていないか。
- 雨戸やシャッターのない窓: 割れたガラスの飛散防止のためにカーテンを開けたり、窓に飛散防止フィルムを張る。
- 雨戸やシャッター: ちゃんと閉まるか点検補修を。
- フロパングス: 固定されているか。
- 窓: ひび割れやがたつきはないか。
- 植木鉢: 強風で飛ばされそうなものは家の中へ。
- 庭木: 飛ばされたり、倒れないように固定する。
- 物干し竿: 飛ばされないよう下に降ろしておく。

※ 内閣府政府広報オンラインより。

平均風速 (m/s) およその時速	人への影響 走行中の車	屋外・樹木の様子	建造物	およその瞬間風速 (m/s)
20~25 ~約90km/h	何かにつかまっていられないと立ってられない。飛来物によって負傷するおそれがある。	細い木の幹が折れたり、根の張っていない木が倒れ始める。看板が落下・飛散する。道路標識が壊れる。	屋根瓦・屋根葺材が飛散するものがある。固定されていないプレハブ小屋が移動、転倒する。	30
25~30 ~約110km/h			養生の不十分な仮設足場が崩落する。	40
30~35 ~約125km/h				
35~40 ~約140km/h	走行中のトラックが横転する。	多くの樹木が倒れる。電柱や街灯で倒れるものがある。ブロック壁で倒壊するものがある。	外装材が広範囲にわたって飛散する。	50
40~ 約140km/h~			住家で倒壊するものがある。鉄骨構造物で変形するものがある。	60

※ 平均風速は10分間の平均、瞬間風速は3秒間の平均です。

※ 人や物への影響は日本風工学会の「瞬間風速と人や街の様子との関係」を参考に作成しています。

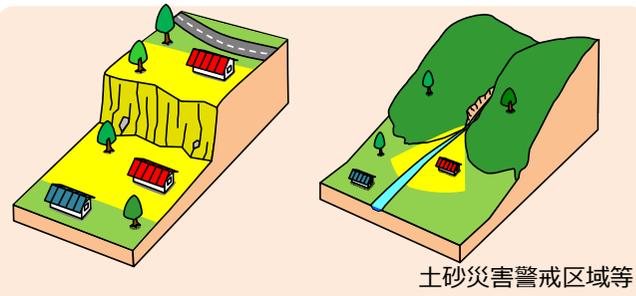
※ 詳細は気象庁ホームページを御確認ください。(https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/amekaze/amekaze_index.html)

(参考) 大雨による災害への備え

- ハザードマップ等により、土砂災害警戒区域や浸水想定区域等の命に危険が及ぶおそれがある場所をあらかじめ確認しましょう。
- 土砂災害・浸水害・洪水災害の危険度がどこで高まる予測となっているかを「危険度分布」の地図で確認することができます。
- 大雨により命に危険が及ぶおそれがある場所では、風雨が強まる前の早めのタイミングで対応をとることが重要です。風雨が強まるタイミングは、市町村毎に発表される警報・注意報で確認することができます。

命に危険が及ぶおそれがある場所

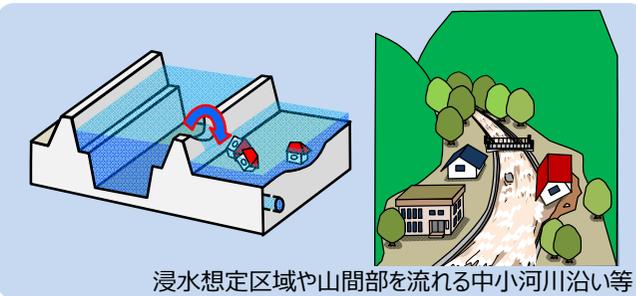
土砂災害



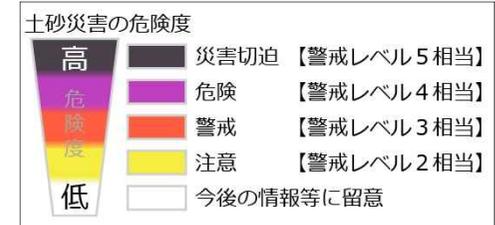
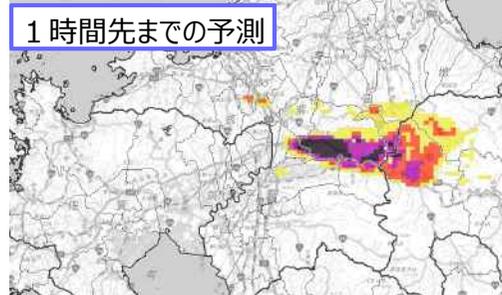
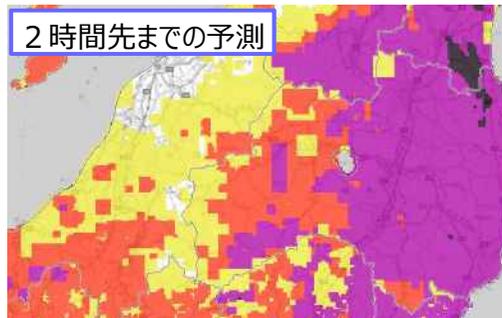
浸水害



洪水災害



キキクル (危険度分布)



凡例

指定河川洪水予報

国や都道府県が管理する河川のうち、流域面積が大きく、洪水により大きな損害を生ずる河川について、洪水のおそれがあると認められるときに発表。



洪水害の危険度



○台風の大きさと強さ

台風の大きさ	風速15m/s以上の半径
大型(大きい)	500km以上～800km未満
超大型(非常に大きい)	800km以上

台風の強さ	最大風速
強い	33m/s以上～44m/s未満
非常に強い	44m/s以上～54m/s未満
猛烈な	54m/s以上

○雨や風、波に関する用語

1時間雨量	用語
10mm以上～20mm未満	やや強い雨
20mm以上～30mm未満	強い雨
30mm以上～50mm未満	激しい雨
50mm以上～80mm未満	非常に激しい雨
80mm以上～	猛烈な雨

最大風速	用語
10m/s以上～15m/s未満	やや強い風
15m/s以上～20m/s未満	強い風
20m/s以上～30m/s未満	非常に強い風
30m/s以上～	猛烈な風

波高	用語
4mを超え6mまで	しける
6mを超え9mまで	大しけ
9mを超える	猛烈にしける